

料金後納

ゆうメール

一幸建設は昭和53年の設立以来、三河エリアで地元密着での建築と不動産に携わる会社です。本来ならば直接ご挨拶申し上げるべきところ不躰ではございますが、私どもの会社を知って頂きたいとの思いから、一度でも名刺交換などでご縁を賜りました方に、ニュースレターを送付しております。仕事でかかわった皆様にお力添え頂きながら、社員の幸せと日々の成長を糧に、地域の皆様に必要とされる地元でのお役立ち企業を目指しております。

東三河での建築と不動産に関することでしたら、小さなことでもお気軽にご相談ください。

代表取締役 山本敬輔 営業スタッフ一同

アフターコロナに向けて少しずつ・・・

今年度はこれまで行っていた当社の社内行事にも、新型コロナウイルスの感染症拡大で様々な影響がありました。新入社員の入社式や経営指針発表会・人事発表は簡素なものにせざるを得ず、年度初めに慰労も兼ねて行っていた社員旅行も見送りとなりました。本来であれば新年度を迎え、社内一丸となって決起したいところですが、活発な営業活動の自粛解除は段階的に進めて行かなければならない状況にありますので、従業員や現場作業員は、お客様の安全に細心の注意を払いつつ業務を行わせていただいております。

当社の新入社員は、技能研修の為に千葉県の建築技術訓練校へ一年間入校する予定でしたが、入社当日から各自在宅での研修を余儀なくされ、不安な日々を過ごしていたと思います。ようやく緊急事態宣言が解除され、2ヶ月遅れで入校ができるようになり、晴れて送り出すことができました。

また毎年春に行っていた、災害復興応援ワンコイン網戸張替キャンペーンも中止としていました。季節が廻り、換気で窓を開けることが多くなり、お客様の要望も高まっていたことから、この度、感染症対策のため完全予約制で開催することに致しました。詳細につきましては、同封のチラシをご覧ください。

コロナ禍は経済的にも甚大な影響を及ぼしておりますが、アフターコロナとなっても、元のように戻らないのではないかと予測されています。「新しい生活様式」も公表され、これまでとは異なる形式で物事を行う等の対応が必要となり、お客様にご不便をおかけすることもあるかと思います。当社としましては何より安全を第一に業務に邁進し、地域の皆様に必要として頂ける地元企業を目指して参りたいと思いますので、ご理解ご協力の程お願い申し上げます。



入社式での記念撮影。もちろん全員マスク着用です。



昨年の社員旅行は沖縄。また行けるようになるまで頑張ります。

地元密着東三河での不動産と建築のことなら小さなことでもお気軽にご相談下さい！

※ニュースレターがご不要な場合はお手数ですが 0532-46-9336 まで

熱中症対策

感染症対策としてマスクの着用や外出の自粛は効果的ですが、熱中症のリスクを高める要因となるようです。人の吐く息はだいたい体温と同じ 36℃、湿度は 100%。マスクの中は常に高温多湿の状態です。熱が外に出にくくなり体内温度が上がってしまう一方で、口の中が乾きにくいためのが渴いていることには気づきにくく、自覚がないまま脱水症状になってしまうことがあるということです。また、外の暑さに体が慣れていないことや、汗をかく機会が少なく発汗による体温調節がうまくいかないということもあるそうです。

室内での熱中症予防のためにはエアコンの活用が有効です。ただし、家庭に設置しているエアコンのほとんどが、部屋の中の空気を冷たくしたり暖かくしたり空気を循環しているだけで、外の空気と入れ替える換気は行っていません。



感染症対策のためには窓の開放や換気扇をまわして換気を行う必要があります。しかし、換気をしながらのエアコンの使用は、効率が悪く設定温度を例年よりも下げるなど工夫が必要です。電気代が上がってしまうのではないかと心配になってしまいますが、給付金も出ましたし、この夏を健康に乗り切るには重要な出費と思ってうまく活用しましょう。

営業・設計 山崎

防災意識

敷地の一部を分筆して売却するお手伝いをさせていただいています。売買契約のために土地の事前調査をしていると、豊橋では防災井戸の登録をしていることがわかりました。災害時の生活用水の確保のため、2012 年に市内の井戸所有者に募集し、96 ヶ所を登録。東三河では蒲郡に続く 2 例目ということで当時の新聞にも掲載されていました。

飲用に向かないところもあるということで、あくまでも生活用水としての募集でしたが、水質調査も行い今回のお客様の井戸は飲用可能だそうです。畑仕事に使用しているそうで、これからも継続して使用していく予定ということでした。

思い出したのは、一昨年 10 月の台風。豊橋も広域で停電になり、復旧まで数日かかった地域もありました。水道が止まらなくても、マンションなどポンプを使って水を吸い上げているところは当然水が出ません。ご近所の方から「うちは残している井戸が使えたから問題なかったよ」という話を聞いていました。



今年も梅雨入りし、台風の季節が近づいてきました。避難所での三密をさけつつ、最適な避難行動をとるために、ハザードマップの確認や食料・水の確保など事前の備えをしっかりとっていきましょう。

建築不動産営業 筒井

編集後記

新卒採用の会社説明会を再開し、選考を進めています。今年は、WEB での選考を行ったり、公務員試験の日程も変更になったりと変則的です。入社してから「こんなはずじゃなかった」ということのないように、重要な情報は漏れなく伝えていきたいと思います。

営業アシスタント 鈴木